

令和2年度事業計画

社会福祉法人 鴻仁福祉会

令和2年度鴻仁福社会事業計画

理事長 筒井 恵子

少子高齢化と人口減少の中、団塊世代が後期高齢者となる2025年に向けて持続可能な社会保障にするため、介護報酬は厳しくなり、物価や消費税の高騰があるため、経営環境も難しくなり、効率的なサービス提供を迫られている。

「人生百年」と言われる高齢者の方々が、住み慣れた地域で暮らし続けることは、すべての方々の望みであるが、様々な家庭の困難さが有り、どう寄り添っていくか、医療や他の福祉資源をどのようにアレンジしサポートしていくかが我々の課題である。令和2年の目標は「温かさを伝える」とした。

昨年度は「岡山フクシ・カイゴスマイル宣言」で5つ星を獲得でき、介護職員の定着と働きやすさには評価を得た。今後の介護報酬の厳しさの中で、ITを如何に活用し、重度化したご利用者とワーカーの安全を考え、効率化をどのように進めていくかは大きな課題でもある。また、建物や機器の老朽化に伴う修繕費の増大、災害対応をするためにも複合的な必要性に迫られている。

令和2年度は次の項目で計画する。

1. 働きやすい環境づくり、働き方改革
2. AI、ITの活用
3. ご利用者の開拓
4. ロスの無い運営
5. 数値目標

介護職員については、新卒採用介護福祉士2名
また、改装工事については、外壁塗装工事を予定している。

特養事業計画

責任者 谷崎 博明

1. 働きやすい環境づくり、働き方改革
 - ・NO残業を目指し、引き続き業務フリー日の利用で、勤務時間内に書類業務を行う
 - ・3月から試行している短時間（8時間勤務）夜勤の実施での業務の改善・充実を行い、リフレッシュ休暇の全員取得を目指す。勤務表内で有給取得数等が見える化し、確実な取得につなぐ。
 - ・サービス向上に繋がる勤務体系を整えていく。
2. AI、ITの活用
 - ・簡易タブレットの導入。サーバーとの連動で、情報の一元化と書類やチェック体制の簡素化を図る。
 - ・苑内共有のサーバー内の個別ファイルの有効利用。プログラミング(VBA)の利用を増やし、作業の省略化を行う。
 - ・Webメールの活用を本格的に開始する。状況に応じてご家族への連絡に用い、個人情報に配慮し、効率化につながるマニュアルを整備する。
3. ご利用者の開拓
 - ・介護支援専門員の外部面談日を業務フリーの日に調整する。
 - ・入所判定会議は責任者会議に加えリーダー会議にも実施する
 - ・ショートステイ利用からの切り替えや、入所待機中の方のショートステイ利用の枠組等を検討し、スムーズな入所の切り替えが出来るようにする。
4. ロスのない運営
 - ・効率的な業務の見直しを行い、残業を増やさないようにする。
 - ・前年度のデータを参考にして、節約につなげる。
 - ・事務所と連携し詳細なコストデータの充実を目指す。
 - ・感染症の予防に努める。特にショートステイの方
5. 数値目標
 - ・特養 99% ショートステイ 73%を維持目標とする

デイサービスセンター事業計画

責任者 秋岡 千尋

1. 働きやすい環境づくり、働き方改革
 - ・健康で働きやすい職場環境づくりに向け、職員間での意見やささいなことも相談できる環境にする。コミュニケーションを密にして、組織全体が活性化し、発展していくよう取り組む。
 - ・特定の職員に業務が集中すること無く、ライフステージや個人的な事情を考慮しながら、無理なく生き生きと意欲的に働くことができる、持続性のある体制を作る。
2. AI、ITの活用
 - ・AI・ITの導入を進め、事務作業の自動化・機械化で、手作業を減らす。
3. ご利用者の開拓
 - ・住み慣れた地域で生き生きと生活できるよう、医療的ケアの必要な方や重度なご利用者も受け入れ、リハビリに取り組む。
 - ・パンフレットを作成し、地域のクリニックなどの広報活動に力を入れる。
 - ・日常生活動作を、個別に活かすことが出来るよう、残存機能を活用して、好きなこと・得意なこと・趣味などで楽しめるメニューを増やす。ボランティアさんの協力が得られる様開拓をする。
 - ・特別食などイベントも増やす。
4. ロスの無い運営
 - ・すべてに対しコストを意識し、特定の職員に業務が集中することを避け、業務分担の適正化を図る。
 - ・業務の幅を広げ、助け合える環境をつくり、各自で判断し行動できる自信を持てるようにしていき、組織全体の業務効率を向上させる。
 - ・労働時間の短縮、効率化により、残業をなくす。
 - ・職員自身の時間や休日を自己啓発や家族とのリフレッシュの時間に変え、仕事以外の場所で得られた情報やアイデアなどをまた仕事に取り組めるように促す。
 - ・感染症対策として、迎える時の検温や健康チェックを念入りにする。
5. 数値目標
 - ・稼働率向上 数値目標…1日平均 32名（定員 35名）稼働率 90%

ホームヘルパーステーション事業計画

責任者 河野 倫代

1. 働きやすい環境づくり、働き方改革
 - ・他の関係機関と連携を密にし、安心して在宅で生活できるように余裕をもって支援する。
 - ・記録の簡潔化を図る。
 - ・個々の能力向上のため外部・内部研修に参加する
 - ・月1回のヘルパー会議をより充実させ、職員相互が情報共有を深めることにより、良いサービス提供につなげていく。
 - ・介護サービスの質を向上させ、介護保険外のサービスも含めて情報を共有する。
2. AI、ITの活用
 - ・職員全員がパソコン入力により、訪問介護計画を作成できるようにする。
 - ・利用者基本サービスやアセスメントから情報を転用し、記録時間の省力化・効率化を図る。
3. ご利用者の開拓
 - ・訪問時間の空きが生じた場合、随時他事業所に情報提示して、ご利用者の開拓を目指す。
4. ロスの無い運営
 - ・空き時間に、保険外サービスを行い無駄なく動く。
 - ・時間を有効に使うため、事務作業の効率化を図る。
 - ・訪問時に、発熱のあるご利用者に関しては、ケアマネと密な連絡を取り、感染を疑い、万全の感染予防対策をする。
5. 数値目標
 - ・1日9件、1週間に45件を目標とする。

在宅介護支援・居宅介護支援事業計画

責任者 横田 直子

1. 働きやすい環境づくり、働き方改革
 - ・事業所内で毎週ミーティングを行い、業務上の課題や悩みを発言してもらい、職員間でアドバイス等を交わしあう場を作る。悩みを共有することで、その人の不安を解消できるだけでなく、多角的な視点からのアドバイスが得られる。
 - ・「仕事の充実」が「人生の充実」になる、「人生の充実」が「仕事の充実」になるように。ストレスをため込まない。
 - ・私生活ではリフレッシュする時間も作るようにする。
2. AI、ITの活用
 - ・AIに支援可能なことと困難なことを理解し、AIが分析・提示した結果を鵜呑みにすることや否定するのではなく、ケアマネジャーが主体となり、AIが提示した結果を元に新しいケアマネジメントの視点に気づき、より良い支援方法を検討できるようにする。
3. ご利用者の開拓
 - ・地域包括支援センターからの支援困難事例も含めた利用者の紹介に柔軟に対応できるようにする。
 - ・オレンジカフェ等の地域活動を通して在宅介護支援機関としての役割を知ってもらい地域住民が気軽に相談できる場所として認知していただきケアプラン作成につなげる。
4. ロスのない運営
 - ・モニタリング時のヒアリングで発生する新たなニーズや課題、また確認事項について、その場で解決できること、確認できることは、その場で完結させるようにする。その迅速な対応が利用者満足度にも直結する。
 - ・残業しなくて済むようなスケジュール管理を行う。
 - ・入院時情報連携加算等、加算の算定を確実に実行する。
5. 数値目標
 - ・特定事業所Ⅲを加算算定(一人当たり 300 単位/月)
 - ・給付管理について、要介護 100 件/月・介護予防 30 件/月を目標とする。

行事計画

行事委員会

	特 養	デ イ サービス		特 養	デ イ サービス	
4月	1日 入 社 式 ・ 職 員 全 体 会 議 ・ 開 苑 記 念 日		10月	寿司の日・季節の炊き込みご飯		
	1～2週目 お花見会			運動会	19日～24日 秋の大運動会	
				未定 アニマルセラピー		
				14日 社会復帰支援活動		
	24日 誕生日会			17日 避難訓練	未定 浦安タンポポ会	
	26日 なでしこ会カラオケ大会		26日 誕生日会			
5月	母の日カード作成		11月	寿司の日		
	母の日作品作り			4日 社会復帰支援活動		
	アニマルセラピー（日程未定）			1～2週目秋の外出		5日～9日 秋の苑外機能訓練
	20日 避難訓練			21日 備中神楽鑑賞会		
	2～3週目 春の外出	交通安全マスコット作成開始				
	25日 誕生日会		25日 誕生日会			
6月	父の日カード作成		12月	2日 社会復帰支援活動		
	父の日作品作り			クリスマス関連行事		
	ニュースポーツレク企画	壁画作り開始		鍋料理	浦安学区文化祭	
	未定 ボランティア交流会			餅つき		
		30日 誕生日会		21日 クリスマス喫茶	14日～26日 忘年会・鍋料理	
	おやつ作り		24日 誕生日会	18日～25日 クリスマスカード作成		
7月	1日 社会復帰支援活動		1月	おせち料理		
	七夕飾り作成			5日 新春琴演奏会		
	未定 アニマルセラピー			4～9日 初詣・ぜんざい作り		
	21日(火)13:30～15:30 福祉の職場体験バスツアー			7日 初釜		
	5日 家族会			15日 とんど焼き		
	29日 誕生日会		26日 誕生日会			
8月	寿司の日		2月	寿司の日・行事食		
	浦安連合町内会夏祭り			3日 節分豆まき		
	夏のお楽しみ企画			体力測定		
	27日 誕生日会			25日 誕生日会		
9月	未定日 愛光苑祭り		3月	3日 ひな祭り		
	19日 敬老の式典(箱膳)			28日～3日 お雛様作り		
				年間活動アルバム作り		
	25日 誕生日会	7日～19日 敬老行事		季節の行事		
		交通安全教室		30日 誕生日会		
	交通安全マスコット贈呈式					
	未定 浦安荘祭り参加					

《特養・デイプログラム》

- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| ・音楽療法 | ・お誕生日会 | ・生け花 |
| ・リズムダンス（第1土曜） | ・カラオケ（第2・3土曜） | ・重村一座(偶数月第4土曜) |
| ・体重測定 | ・散歩 | ・集団レクリエーション |
| ・脳カトレーニング | ・塗り絵 | ・アニマルセラピー |
| ・作業療法 | ・手芸クラブ | |
| 《デイ教室活動》 | | |
| ・川柳教室 | ・コーラス | ・ヨガ体操 |
| ・詩吟教室（2講座） | ・ミュージックタイム | ・習字教室 |
| ・パッチワーク | ・押し花 | ・絵手紙教室 |

《在宅支援センター》

第2、第4火曜 オレンジカフェ

年5回介護者教室

研修計画

研修委員会

	全体研修(担当)		新人研修	
4月	1(水)	職員全体会議 倫理・法令遵守(苑長) 看取りケア(医療ケア) 個人情報保護(事務所) リスクマネジメント(リスクマネジメント委員会) 身体拘束ゼロ	1(水) 3(金) 10(金) 23(木)	オリエンテーション 在宅介護支援センター・ホームヘルプステーション 看護と介護の連携 認知症ご利用者との関わり方
5月			14(木)	振り返り①(プリセプター参加)
6月	9(火) 17(水)	感染予防と(施設職員の)衛生管理 (リスク/感染予防委員会/厨房)	11(木) 25(木)	栄養ケアマネジメント・身体拘束について 施設における看取り介護
7月	7(火) 15(水)	認知症ケア(在宅)	9(木) 30(木)	振り返り②(プリセプター参加) 実習生に対する施設の役割
8月	4(火) 12(水)	褥瘡予防 (医務室・医療ケア委員会・研修委員会)	7(金) 20(木)	ボランティアさんと施設行事 施設環境設備
9月	9(水) 15(火)	高齢者虐待防止と人権擁護・身体拘束0 (特養)	24(木)	ケアプラン概要
10月	6(火) 14(水)	リスクマネジメント・外部研修報告(後期) (リスクマネジメント委員会)	22(木) 29(木)	振り返り③(プリセプター参加) 地域と愛光苑
11月	11(水) 19(木)	外部講師(研修委員会)	5(木)	施設職員の倫理(復習)
12月	8(火) 16(水)	感染予防 (リスク/感染予防委員会)	4(金)	介護保険制度
1月			15(金) 25(木)	車いすの管理と送迎時の注意事項
2月	9(火) 17(水)	看取りケア・外部研修報告(後期) (医務室・医療ケア委員会・研修委員会)	25(木)	経営理念復習
3月	11(木) 17(水)	非常災害時訓練 (責任者会議)	25(木)	振り返り④(プリセプター参加)

- ・ 外部研修案内は随時行います。全体研修の際に報告、または研修内容に反映させ伝達を行います。
- ・ 介護福祉士等の勉強会を希望者に対して行います。
- ・ 介護福祉士等の資格取得のための外部研修・通学を希望する職員は相談の上、勤務調整等の支援を行います。